

＜研究課題：2020-166＞ 尿路結石症患者の栄養食事指導および 体組成計測による指導効果の検討

上記研究課題は終了となりました。
これまでのデータ解析の結果を報告いたします。

研究責任者：花山佳子
分担者：平山幸良、井口太郎

【結果1：効果】

検査値・身体計測値の変化

		中央値(四分位範囲) (n=40)		
		指導前	指導一か月後	P値
血液・尿検査	尿pH(pH)	6.5(5.5-7.0)	6.5(5.5-7.0)	0.43
	BS(mg/dL)	94(91-104)	95(91-102)	0.88
	TG(mg/dL)	116(76-210)	100(70-134)	0.02
	T-cho(mg/dL)	215(184-229)	203(179-226)	0.12
	HDL(mg/dL)	60(49-72)	61(52-70)	0.54
	LDL(mg/dL)	118(101-139)	115(90-145)	0.46
	尿酸値(mg/dL)	5.1(4.3-6.4)	5.3(4.4-6.1)	0.52
身体計測	BMI(kg/m ²)	23.8(21.1-26.0)	23.7(21.3-26.1)	0.09
	体脂肪率(%)	26.6(23.8-39.1)	26.8(24.7-38.3)	0.48
	体重(kg)	63.7(54.5-71.1)	63.4(54.0-71.3)	0.13

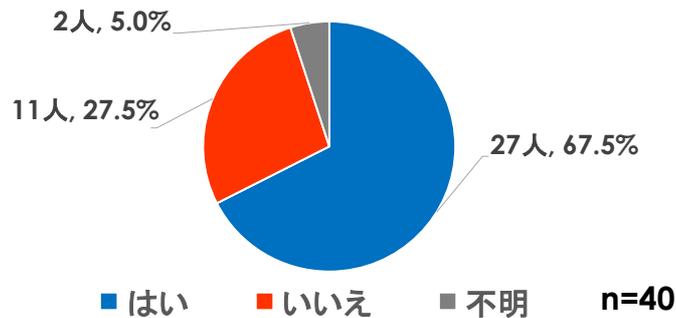
- TG(中性脂肪)で有意な低下は見られたが、前後の数値はいずれも基準値(50~150 mg/dL)範囲内であった。
- その他栄養指導前後で有意な差は認められなかった。
- 身体計測より、肥満の傾向がみられた。

検定方法：wilcoxon 符号付順位和検定

【結果1:効果】

意識の変化（一か月後の問診より）

Q: 栄養指導を参考に取り入れていますか？



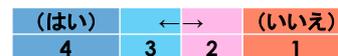
3

【結果1:効果】

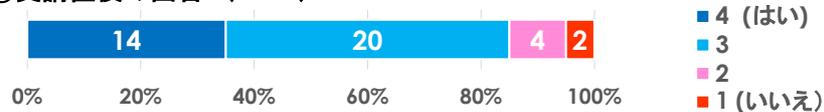
意識の変化（アンケートより）

(回答のスケール)

Q: 栄養指導の継続を希望しますか？



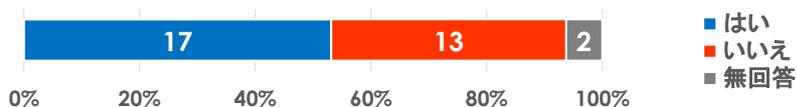
① 受講直後の回答 (n=40)



受講直後の患者は、栄養指導の継続を希望する(はい:スケール4)が14名と全体の35%、(はい:スケール3)が20名と全体の50%、合わせて85%であった。

② 半年以上経過後の回答 (n=32)

< 郵送によるアンケート回収率: 78% (男性13人/女性19人) >

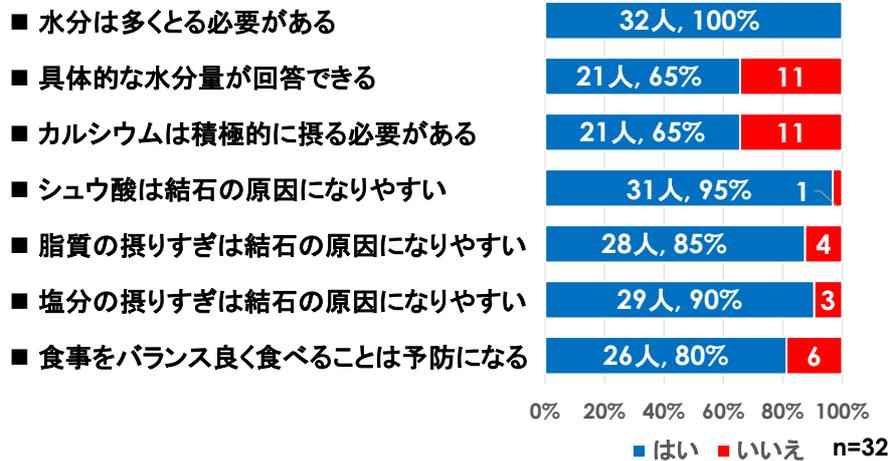


半年以上経過すると、(はい)と回答したのは約55%であった。

4

【結果2：理解度】

アンケートの回答より



5

【まとめ】

- 単発的な指導による短期間の検証では、TG値での低下がみられたが、その他血液検査結果の改善や体重減少など臨床的効果までは確認できなかった。
- 対象者が少なく、有効な結果を得ることが困難であった。また、研究継続が困難となったため、結果報告のみを行った。

6

【謝辞】

研究にご参加いただき、
ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。